

## 第17回 教育研究評議会議事要旨

日時 平成17年5月11日（水）13:30～14:15  
場所 事務局 第1会議室  
出席者 20名（欠席者2名）  
中川匡弘 教授（情報処理センター長）

### 第16回 教育研究評議会議事要旨について

学長から、議事要旨（案）のとおり確認された旨の報告があった。

### 議 題

#### 1 学則等の改正について

学務部長から、資料1-1に基づき、「学則」の改正について説明があり、審議の結果、これを承認した。

また、総務部長から、資料1-2に基づき、「教育研究評議会規則」の改正について説明があり、審議の結果、これを承認した。

#### 2 教員の選考について

高田 電気系長から、資料2に基づき説明があり、審議の結果、次のとおり、教授会（教授）に付議することを了承した。

#### 3 助手の選考について

中川匡弘 教授（情報処理センター長）から、資料3に基づき説明があり、審議の結果、次のとおり教授会（教授）に付議することを了承した。

なお、中川教授は、当該審議の後に退席した。

#### 4 平成17年度 非常勤講師の選考について

丸山理事から、資料4に基づき説明があり、審議の結果、教授会（教授）に付議することを了承した。

#### 5 技術開発センター非常勤講師（客員教授）の選考について

高田 技術開発センター長から、資料5に基づき説明があり、審議の結果、教授会（教授）に付議することを了承した。

#### 6 連携大学院 非常勤講師（客員教授）の選考について

丸山理事から、資料6に基づき説明があり、審議の結果、教授会（教授）に付議することを了承した。

#### 7 高専教員との人事交流について

高田 技術開発センター長から、資料7に基づき説明があり、審議の結果、教授会（教授）に付議することを了承した。

併せて、学長から、次のとおり説明があった。

- ① 当該人事交流の趣旨は今後とも維持していくが、平成 17 年度からは、独立行政法人 国立高等専門学校機構が行う教員人事交流の一環として、同機構を介して行うこととする。
- ② 今後は、技術開発センタープロジェクトに限らず、本学の教員との共同研究を行うこと、あるいは、学位の取得などを目的としてもよいと考える。
- ③ これを機会に、本学と高等専門学校との教員人事交流を更に活性化したい。

## 8 博士後期課程指導教員の資格認定について

丸山理事から、資料 8 に基づき説明があり、審議の結果、教授会（教授）に付議することを了承した。

## 9 日本電信電話 株式会社「NTT 環境エネルギー研究所」との連携大学院の実施について

丸山理事から、資料 9 に基づき説明があり、審議の結果、これを承認した。

## 教授会審議事項報告

### 1 大学以外の教育施設等における学修成果の単位認定について

### 2 平成 17 年度大学院工学研究科博士後期課程進学者の選考（新たに進学を志望する者の第 1 次選考）について

学長から、上記 1 及び 2 について、平成 17 年度 第 3 回〔第 327 回教授会（教授、助教授及び講師）〕で審議する旨、報告があった。

## 報 告

### 1 副系長等の選考について

学長から、資料 11 に基づき報告があった。

### 2 学術交流協定の締結について

石崎副学長から、資料 12 に基づき報告があった。

### 3 平成 17 年度学内予算配分について

### 4 外部研究資金の受入状況について

### 5 科学研究費補助金の申請及び採択の状況について

学長及び総務部長から、上記 3 から 5 について、資料 13 から 15 に基づき報告があった。

[次頁へ続く]

### 6 技術開発センター CVD 装置及び試料の焼損について

西澤理事（総括安全衛生管理者）から、平成 17 年 4 月 26 日（火）に発生した標記事故について報告があった。併せて、西澤理事から、実験を行うに当たっては、安全確認、装置の監視、同一実験室の実験者・研究者間の連絡及び学生への指導を徹底してほしい旨の要請があった。

### 7 独立行政法人 日本学生支援機構（旧：日本育英会）奨学金の返還免除制度の変更と返還免除候補者の推薦について

西澤理事から、資料 16 に基づき報告があった。

## 8 「2005 オープンキャンパス」の実施について

学務部長から、平成 17 年 7 月 31 日（日）に実施する旨報告があった。

## 9 委員会報告

### (1) 教務委員会

① 平成 17 年度 実務訓練シナリオの開催及び当日の休講措置について

② 平成 17 年度「父母懇談会」の開催について

丸山理事から、資料 17-1 及び 17-2 に基づき報告があった。

## 10 その他

### (1) 開学 30 周年記念事業実施委員会に置く部会委員について

丸山理事から、資料 18 に基づき報告があった。

また、学長から、学内の募金を行っていること及び部会委員が決まったことにより、今後、各部会において、実施に向けての具体的検討を進めていただきたい旨の説明があった。

引き続き、西口副学長から、「出版事業部会」については、資料に掲げる委員に加えて、附属図書館運営委員会委員から協力願うこととした旨の報告があった。

併せて、事務局長から、金融機関及び郵便局に、募金に係る口座を開設した旨の報告があった。また、各部会は事務局各課が担当するが、関係する他課があれば、作業等の指示をしていただきたい旨の依頼があった。

(2) 学長から、「大学機関別認証評価」の部会を、週 2 回（火曜日及び木曜日）開催することとした旨の報告があった。

以 上